

平成26年度
事業報告書

社会福祉法人

鹿沼市社会福祉協議会

目次

I 適正な法人運営と施設管理

1. 法人運営の確立	
(1) 会議等の開催	1
(2) 会員制度の勸奨	2
(3) 事務の効率化	3
2. 効率的で適正な施設管理・運営	
(1) 総合福祉センターの管理運営	3

II 総合的な福祉事業の推進

1. 福祉啓発の充実・強化	
(1) 社協だよりの発行	5
(2) 第41回鹿沼市社会福祉大会の開催	5
(3) 栃木県社会福祉大会での受賞	6
(4) 米寿記念品の贈呈	6
(5) 啓発物品の配布等	6
2. 関連団体等の育成と連携	
(1) 福祉団体等の主体的な活動促進	7
(2) 民生委員児童委員等との連携	7
3. 支援を要する世帯等への支援	8

III 地域福祉活動の推進

1. 地区社協の活動支援と連携促進	
(1) 第二期地域福祉活動計画の推進	10
(2) 地域の主体的な活動促進	11
(3) 地区社協間の連携とネットワーク	12
2. 安心生活創造事業の受託	12

IV ふれあいのまちづくり

1. ボランティアの発掘と育成	
(1) ボランティア団体等の育成支援とネットワークづくり	13
(2) ボランティア養成と活動促進	14
(3) 福祉機材の貸出	16
(4) ボランティアセンター（善意銀行）の運営	17
2. ふれあいの心の育成	
(1) ふれあいのまちづくり推進大会の開催	17
(2) 福祉啓発標語・ポスターの募集	17
(3) 各種相談・連絡件数	18

V 災害対策事業

1. 鹿沼市内における災害支援	19
2. 災害派遣用車両の活用	19
3. 義援金の受付	
(1) 「東日本大震災義援金」の受付	19
4. その他	
(1) 災害ボランティアグループの活動支援	19

VI 介護と自立支援

1. 介護保険事業の推進	
(1) 居宅介護支援事業（ケアプラン策定等）	20
(2) 訪問介護事業（ホームヘルプサービス）	20
(3) 通所介護事業（デイサービス）	21
(4) 訪問入浴介護事業	21
2. 在宅介護支援センターの運営	21
3. 障害福祉サービス事業の推進	
(1) 居宅介護事業（ホームヘルプサービス）	22
(2) 訪問入浴サービス事業	22
4. 日常生活自立支援事業（あすてらす）の推進	22

VII 養護老人ホーム「千寿荘」の運営	23
---------------------------	----

VIII 障害者支援施設「やまびこ荘」の運営	25
------------------------------	----

IX 高齢者福祉センターの運営	27
-----------------------	----

<参考資料>	28
--------------	----

1. 会費（年度別状況）
2. 総合福祉センターの利用状況
3. 社会福祉大会表彰受賞者（鹿沼市社会福祉大会、栃木県大会）
4. 関連ボランティア
5. 共同募金の状況
6. シニアライフみまもり隊月別活動状況
7. 介護保険事業の各種サービスの提供状況
8. 高齢者福祉センター利用者状況

I. 適切な法人運営と施設管理

各種施策の推進母体としての適切な法人運営と運営基盤の強化を図るとともに、地域の福祉活動拠点として効率的な施設運営に努めた。

1. 法人運営の確立

(1) 会議等の開催

①理事会、評議員会等により適正な法人運営と幅広い情報収集に努めた。

開催日	会 議	出席者数	内 容
5月22日	理事会(第175回)	11名	(1)平成25年度事業報告の認定について (2)平成25年度一般会計収支決算の認定について (3)平成25年度公益事業特別会計収支決算の認定について (4)平成26年度一般会計第1次補正予算について (5)評議員の選任について (6)評議員の選任について
5月27日	評議員会(第157回)	18名	(1)平成25年度事業報告の承認について (2)平成25年度一般会計収支決算の承認について (3)平成25年度公益事業特別会計収支決算の承認について (4)平成26年度一般会計第1次補正予算について
11月26日	理事会(第176回)	10名	(1)平成26年度一般会計第2次補正予算の専決処分について (2)平成26年度公益会計第1次補正予算の専決処分について (3)定款施行細則の一部改正の専決処分について (4)就業規程及び育児休業規程の一部改正について (5)知識経験者の推薦について (6)知識経験者の推薦について (7)知識経験者の推薦について (8)知識経験者の推薦について (9)評議員の選任について
11月27日	評議員会(第158回)	20名	(1)平成26年度一般会計第2次補正予算の専決処分について (2)平成26年度公益会計第1次補正予算の専決処分について (3)定款施行細則の一部改正の専決処分について (4)就業規程及び育児休業規程の一部改正について (5)理事の選任について (6)監事の選任について
12月1日	理事会(第177回)	11名	(1)会長の選任について (2)副会長の選任について
12月24日	理事会(第178回)	9名	(1)平成26年度一般会計第3次補正予算の専決処分について (2)経理規程の全部改正について (3)事務専決規程の一部改正について
12月25日	評議員会(第159回)	21名	(1)平成26年度一般会計第3次補正予算の専決処分について (2)経理規程の全部改正について (3)事務専決規程の一部改正について
3月24日	理事会(第179回)	10名	(1)平成26年度一般会計第4次補正予算の専決処分について (2)平成26年度公益会計第2次補正予算の専決処分について (3)平成26年度一般会計第5次補正予算について

I. 適切な法人運営と施設管理

			(4)平成 26 年度公益会計第3次補正予算について (5)平成 27 年度事業計画について (6)平成 27 年度当初予算について (7)定款の一部改正について (8)定款施行細則の一部改正について (9)定款の一部改正について (10)給与規程等の一部改正について
3 月 25 日	評議員会(第 160 回)	19 名	(1)平成 26 年度一般会計第4次補正予算の専決処分について (2)平成 26 年度公益会計第2次補正予算の専決処分について (3)平成 26 年度一般会計第5次補正予算について (4)平成 26 年度公益会計第3次補正予算について (5)平成 27 年度事業計画について (6)平成 27 年度当初予算について (7)定款の一部改正について (8)定款施行細則の一部改正について (9)定款の一部改正について (10)給与規程等の一部改正について

②決算監査

実施日	監 事	内 容
5 月 16 日	寛 則男、廣瀬光行	平成 25 年度事業執行状況及び経理状況について

③県指導監査

実施日	検査担当職員	内 容
7 月 4 日	大貫りえ、入江智主、山越洋一 長谷川聡、根本雅人、白田拓也 小林 淳	千寿荘、やまびこ荘、障害者福祉サービス(本所)に関する 出納その他事務の執行状況

④市指導監査

実施日	監査員	内 容
2 月 20 日	金子信之、藤沼 崇、伊東 琴	法人組織運営、法人管理、会計管理、事業の実施状況等

⑤内部監査の実施

実施日	監 査 員	内 容
2 月 23 日	川田晴美、大貫雄一	やまびこ荘の帳簿等各種の管理について
2 月 27 日	澤田照子、松本和明	事務局の帳簿等各種の管理について
3 月 12 日	杉山貴彦、菊池仁美	千寿荘の帳簿等各種の管理について
3 月 17 日	柴田貴史	高齢者福祉センターの帳簿等各種の管理について

(2) 会員制度の勧奨

自治会長や地区社協役員等の関係者からの協力により、会員の増強に努めた。

<会費募集結果>

() : 前年度比

会費区分	世帯数	口 数	計 (円)	
普通会費 (1 口 500 円)	21,697 件	21,867 口	10,930,010 円	(2%減)
賛助会費 (1 口 2,000 円)	104 件	104 口	208,000 円	(5%増)
特別会費 (1 口 3,000 円)	43 件	47 口	141,000 円	(23%減)
団体会費 (1 口 5,000 円)	(72) 件	72 口	360,000 円	(1%減)
合 計	21,844 件	22,090 口	11,639,010 円	(2%減)

【参考資料 P28】

(3) 事務の効率化

①ボランティア養成講座の一部を関係する団体に委託することで、職員の事務の効率化を図った。

◇委託を実施した講座：手話講座、点訳講座

◇委託先 手話講座・・・鹿沼地区手話通訳者連絡会、鹿沼市聴覚障害者協会
点訳講座・・・点訳グループ「桐」

②クールビズの導入等の節電、公用車の適正管理により事務費の削減に努めた。

2. 効率的で適正な施設管理・運営

(1) 総合福祉センターの管理運営

使用料の無料化、利用団体による自主管理及び、福祉団体事務室としての利用や継続利用を許可することで、施設の有効活用を図った。

また、老朽化により支障が生じていた空調設備の一部改修等を行い、利用者の利便性の向上を図った。

<会議室等の利用実績>

単位：件、人

	午前		午後		夜		合 計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
小会議室	79	698	88	710	18	172	185	1,580
中会議室	279	279	279	279	33	542	591	1,100
大会議室	110	2,391	91	2,300	43	1,067	244	5,758
和 室	1	10	3	30	0	0	4	40
福祉活動の広場	96	1,485	113	1,224	38	639	247	3,348
生きがい広場	85	1,204	116	1,998	4	44	205	3,246
団体事務室 (※下表のとおり)	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	650	6,067	690	6,541	136	2,464	1,476	15,072

【参考資料 P28】

<団体事務室としての利用実績 3団体>

平成27年3月31日現在

利用団体名	利用日数
鹿沼市ボランティア連絡協議会	18日
鹿沼市つくし会	0日
鹿沼市老人クラブ連合会	219日

<継続利用許可団体 3団体>

平成27年3月31日現在

団 体 名	代 表 者
一般社団法人 鹿沼歯科医師会	佐川徹三
鹿沼市ボランティア連絡協議会	宇賀神伴吉
鹿沼市老人クラブ連合会	高山輝雄

Ⅰ. 適切な法人運営と施設管理

<自主管理登録団体 33団体>

平成27年3月31日現在

団 体 名	代 表 者	
北部地区民生委員児童委員協議会	会長	福聚典子
中央地区民生委員児童委員協議会	会長	山縣圭子
東部地区民生委員児童委員協議会	会長	須藤博夫
鹿沼市ボランティア連絡協議会	会長	宇賀神伴吉
鹿沼市老人クラブ連合会	会長	高山輝雄
鹿沼市老人クラブ連合会女性部	代表	鈴木康子
一般社団法人 鹿沼歯科医師会	会長	佐川徹三
鹿沼地区手話通訳者連絡会	会長	星野正人
鹿沼市身体障害者親交福祉会	会長	葉山廣
鹿沼市身体障害者親交福祉会女性部	部長	中村アイ子
鹿沼市手をつなぐ育成会	会長	岩瀬昭子
鹿沼市つくし会	会長	吉村アヤ子
鹿沼市聴覚障害者協会	会長	滝沢克明
鹿沼市聴覚障害者協会デフサロン	役員	滝沢時江
鹿沼市中途失聴難聴者協会	会長	矢野美津子
お話ボランティアネットワーク	代表	指田花子
要約筆記サークルいちご	代表	福田清美
鹿沼市要約筆記者連絡会	会長	吉川洋子
朗読グループ「いずみ」	会長	栃内千恵子
デイジー「こだま」	会長	稲葉幸枝
ボランティアグループ「チームかぬま」	代表	山ノ井濱市
傾聴ボランティア“ありのまま”グループ	会長	黒川貢
NPO車椅子レクダンス普及会鹿沼支部	支部長	奈良弥生
介護服リフォーム「ミモザ」	代表	須田陽子
点訳グループ「桐」	会長	須田陽子
鹿沼精神保健ボランティア「水の輪会」	会長	大坪朋子
手話サークル「さくら」	会長	山口美江子
子育て支援クラブ「レインボー」	代表	宮田里枝
和良子の会	代表	斉藤邦二
鹿沼市関連法人職員労働組合	委員長	駒場政貴
鹿沼地区介護後支援専門員連絡会	会長	川田雅一
栃木県オストミー協会	会長	岩田順三郎
鹿沼民話の会	会長	荻原順子

II. 総合的な福祉事業の推進

多くの関係団体からの協力と相互連携により、幅広い分野に渡る啓発事業や支援事業を展開し、福祉の心を育むとともに、市民ニーズに対応した総合的な福祉施策を推進した。
 <※当施策は主に共同募金（赤い羽根、歳末助け合い）の配分金を財源として実施した。>

1. 福祉啓発の充実・強化

(1) 「社協だより」の発行

広報紙「かぬま社協だより」を発行し、社協事業の周知を図った。前年度から継続して、団体会員や市内福祉関係機関へ発送することによりPRに努めた。

発行部数：毎回 31,200 部（全戸配布）

<「社協だより」の発行状況>

号 数	発行日	主な掲載内容
第 199 号	6 月 25 日	◇平成 25 年度事業報告・決算 ◇社協会員募集 他
第 200 号	9 月 25 日	◇赤い羽根共同募金運動の実施報告 ◇平成 26 年度ボランティア活動援助金を交付 他
第 201 号	11 月 25 日	◇平成 26 年度社協会員募集報告 ◇福祉標語・ポスター入選作品決定について 他
第 202 号	1 月 26 日	◇「サンタ DE メリークリスマス！」歳末たすけあい配分事業 ◇社協の役員・評議員改選の報告 他
第 203 号	3 月 25 日	◇生活困窮者自立支援制度について ◇平成 26 年度共同募金運動結果報告 他

(2) 第 41 回鹿沼市社会福祉大会の開催

市民一人ひとりが参画し、共々助け合い、支えあう、思いやりのあふれる「福祉のまち鹿沼」の実現を目指し、社会福祉関係者が一堂に会し、鹿沼市社会福祉大会を開催した。

◇開催期日：平成 27 年 1 月 29 日

◇開催場所：鹿沼市民文化センター 大ホール

◇来場者数：600 名

◇共催：鹿沼市

①大会会長表彰受賞者（合計 11 名・2 団体）

- ・社会福祉功労者・団体 3 名・2 団体
- ・自立更生者 2 名
- ・長期介護者 6 名

②大会会長感謝状受賞者（合計 11 名・5 団体）

- ・社会福祉推進者 7 名
- ・善行協助者・団体 2 名・2 団体
- ・篤行者団体 2 名・3 団体

【参考資料 P28】

II. 総合的な福祉事業の推進

(3) 栃木県社会福祉大会での受賞

多年にわたって社会福祉の発展に功績のあった方々を表彰するとともに、社会福祉のさらなる発展を期して、栃木県において社会福祉大会が開催され、本市の功労者が表彰された。

◇栃木県大会（県民福祉のつどい）における受賞

開催期日 平成 26 年 8 月 28 日（木）

開催場所 宇都宮市文化会館 大ホール

①栃木県知事表彰受賞者

・ 障害者支援功労者	1 名
・ 老人クラブ又は老人クラブ活動功労者	1 名
・ 民生委員・児童委員	5 名
・ 共同募金運動協力団体又は協力者	6 名
・ 社会福祉施設・団体又はその従事者	1 名

②栃木県社会福祉協議会会長表彰受賞者

・ 民生委員・児童委員功労者	1 名
・ 社会福祉施設・団体関係功労者	24 名

③栃木県心身障害児者親の会連合会会長表彰

・ 心身障害児（者）援護功労者	1 名
-----------------	-----

④栃木県共同募金会会長表彰受賞者

・ 共同募金功労者	32 名
-----------	------

【参考資料 P29】

(4) 米寿記念品の贈呈

満 88 歳（大正 15 年 4 月 2 日～昭和 2 年 4 月 1 日の生まれ）を迎えられた高齢者に、平成 27 年 1 月 29 日に開催された第 41 回鹿沼市社会福祉大会の第 1 部式典において記念品を贈呈し、米寿を祝った。

◇贈呈者数：496 名（男 152 名・女 344 名）

(5) 啓発物品の配布等

①交通安全「鈴付きメダル」の配布

「交通安全鈴付きメダル」を市内の児童福祉施設に配布し、子供たちの福祉の心の育成と交通安全の周知に努めた。

◇配布数 2,445 個（28 施設）

②交通安全「黄色い帽子」の配布

市内の小学校へ入学される児童を対象に、交通安全として黄色い帽子を配布した。黄色い帽子は、登下校のサポートをするスクールガードリーダーの皆さんからも、好評である。

◇配布数：837 個

③スポーツ用品購入補助

スポーツをとおした児童の交流とふれあいを目的に、児童福祉施設へスポーツ用品を購入するための援助金を配布した。

◇配分額 899,332 円（45 施設）

④サンタクロース訪問事業

サンタクロースが在宅重度知的障害児・者の家を訪問して、クリスマスケーキをプレゼントすることによりふれあいや地域交流を促進した。

◇配布数 49個

◇協力 鹿沼中央ロータリークラブ・鹿沼市ボランティア連絡協議会

2. 関連団体等の育成と連携

(1) 福祉団体等の主体的な活動促進

関係団体の特色ある活動を支援し、自主的な団体活動を促進した。

<支援実績>

(単位：円)

区分	支援団体数	金額
老人福祉団体支援	4 団体	120,000 円
障害児者福祉団体支援	9 団体	370,000 円
児童・青少年福祉団体支援	36 団体	970,000 円
母子・父子福祉団体支援	1 団体	50,000 円
ボランティア団体支援	1 団体	200,000 円
その他の福祉団体	1 団体	50,000 円
合計	52 団体	1,760,000 円

(2) 民生委員児童委員等との連携

地域の生活実態と市民意識を把握するため、歳末たすけあい運動や在宅要援護高齢者状況調査など

民生委員児童委員協議会連合会・福祉事務所等との連携を図り各種の事業を展開した。

<歳末たすけあい運動における調査・支援実績>

(単位：円)

援助対象	援助内容	対象数	単価	金額
支援を必要とする世帯	援助金（世帯主分）	202	5,000	1,010,000 円
	援助金（世帯主以外）	407	2,000	814,000 円
	援助金（小中学校進学児童）	29	5,000	145,000 円
在宅重度知的障害児・者 （サンタクロース訪問事業）	クリスマスケーキ	49	3,200	156,800 円
ねたきり高齢者介護者	援助金	11	5,000	55,000 円
認知性高齢者介護者	援助金	11	5,000	55,000 円
ひとりぐらし高齢者	援助金	111	5,000	555,000 円
市内福祉施設通所者	援助金	177	3,500	619,500 円
心身障害児通園ホーム通所者	おもちゃ券	98	2,000	196,000 円
合計		1,095		3,606,300 円

II. 総合的な福祉事業の推進

<在宅要援護高齢者状況調査結果>

調査基準日：平成26年9月1日

	ひとりぐらし			シルバー 世帯	3人以上 世帯	ねたきり			認知症			ねたきり・認知症		
	男	女	計			男	女	計	男	女	計	男	女	計
北 部	89	169	258	212	4	1	2	3	1	2	3	0	0	0
中 央	105	207	312	238	5	1	4	5	1	4	5	0	0	0
東 部	132	269	401	299	15	2	3	5	1	9	10	1	5	6
菊 沢	105	202	307	282	14	3	2	5	2	0	2	0	0	0
東大芦	26	51	77	67	3	2	0	2	2	6	8	0	0	0
北押原	104	180	284	255	7	5	7	12	4	5	9	1	0	1
板 荷	19	37	56	53	2	1	1	2	1	0	1	0	0	0
西大芦	13	34	47	57	0	1	2	3	0	0	0	0	0	0
加 蘇	15	26	41	64	4	0	1	1	0	2	2	0	1	1
北犬飼	42	65	107	151	5	3	1	4	1	4	5	0	2	2
東部台	110	197	307	339	6	0	1	1	3	2	5	1	0	1
南 摩	27	42	69	66	4	0	1	1	1	0	1	0	0	0
南押原	35	63	98	76	4	0	4	4	2	2	4	0	0	0
粟 野	40	63	103	92	3	0	0	0	1	1	2	0	0	0
粕 尾	24	33	57	52	5	4	5	9	1	2	3	0	0	0
永 野	17	35	52	46	4	1	3	4	1	1	2	0	1	1
清 洲	16	25	41	48	6	0	3	3	3	3	6	0	1	1
合 計	919	1,698	2,617	2,397	91	24	40	64	25	43	68	3	10	13

○ひとりぐらし……………65歳以上で単身で生計している高齢者

○シルバー世帯……………ともに65歳以上の2人世帯

○3人以上世帯……………ともに65歳以上の高齢者のみで構成される3人以上の世帯

○ねたきり……………65歳以上で1ヶ月以上ねたきり状態の高齢者

○認知症……………65歳以上で認知症と診断されている高齢者

○ねたきり・認知症…ねたきり・認知症が複合している高齢者

3. 支援を要する世帯等への支援

各種貸付制度等により低所得世帯等に必要な援助をすることで、自立を促し生活の安定を図った。

①生活福祉資金貸付実績

資 金 種 類	相談 件数	借入申請		貸付決定		貸付否決		
		件数	金額 (円)	件数	金額 (円)	件数	金額 (円)	
総合支援資金	生活支援費	13	4	2,274,000	4	1,725,000	0	0
	住宅入居費	0	0	0	0	0	0	0
	一時生活再建費	0	0	0	0	0	0	0
福祉資金	福祉費	12	2	347,450	2	347,000	0	0
	緊急小口資金	12	2	200,000	1	100,000	1	100,000
教育支援資金	教育支援費	6	2	2,520,000	2	2,520,000	0	0
	就学支度費	5	3	560,000	3	458,000	0	0
不動産担保型生活資金	不動産担保型生活資金	2	0	0	0	0	0	0
臨時特例つなぎ資金		0	0	0	0	0	0	0
合 計		50	13	5,901,450	12	5,150,000	1	100,000

②社会福祉金庫貸付実績

貸付件数	貸付金額 (円)
52	1,375,000

③災害等見舞金支給実績

区分	件数	単価 (円)	金額 (円)
風水害 (半壊)	6	5,000	30,000
風水害 (流出)	0	10,000	0
風水害 (床上浸水)	49	5,000	245,000
風水害 (弔慰金)	0	10,000	0
火災 (半焼)	0	10,000	0
火災 (全焼)	2	20,000	40,000
火災 (半壊)	0	5,000	0
火災 (全壊)	4	10,000	40,000
火災 (弔慰金)	0	10,000	0
住所不定者 (旅費)	7	500	3,500
合計	68	—	358,500

④高額療養費貸付実績 貸付件数 0 件

*平成 26 年度で廃止。

⑤フードバンクによる支援

(特活) とちぎボランティアネットワークの協力を得て、生活困窮世帯に対して食糧支援を行う「フードバンク」事業を試験的に行った。

食品の寄贈 22 件

食品の配布先 20 件 (施設 15 件 個人 5 件)

⑥成年後見制度普及啓発等事業

平成 26 年度より、成年後見制度における法人後見事業 (鹿沼市社会福祉協議会が成年後見人等を受任すること) を開始した。また、成年後見制度普及啓発のための講座を開催し、制度の普及啓発に努めた。

○法人後見事業受任件数

類型		26 年度受任件数
内訳	後見	1
	保佐	0
	補助	1
合計		2

○成年後見制度普及啓発講座

とき 平成 26 年 10 月 28 日 (火) 午後 2 時

ところ 鹿沼市総合福祉センター 2 階大会議室

講師 (公社) 成年後見センターリーガルサポートとちぎ支部長 佐伯祐子 先生

参加者 15 名

Ⅲ. 地域福祉活動の推進

地区社協の活動を支援するとともに地区社協間のネットワークを促進することで、地域における主体的な福祉活動と地域の特色を生かした福祉施策を推進した。

<※当施策は主に会費を財源として実施した>

1. 地区社協の活動支援と連携促進

(1) 第二期地域福祉活動計画の推進

平成24年度に策定した第二期鹿沼市地域福祉活動計画（計画年度25～29年度）に基づき、市内17地区の地区福祉活動（コミュニティ）推進協議会が地域の実情に合った福祉活動を推進した。

<補助金交付実績>

地区社協名	主な事業内容	補助金額
中央地区福祉活動推進協議会	◇災害時要援護者対応事業	100,000 円
菊沢地区コミュニティ推進協議会	◇防犯・防災活動事業 ◇世代間交流事業	38,767 円 153,360 円
東大芦地区コミュニティ推進協議会	◇見守り事業	143,380 円
北押原地区福祉活動推進協議会	◇高齢者支援事業	103,183 円
板荷地区福祉活動推進協議会	◇ボランティア活動推進事業	100,000 円
西大芦地区福祉活動推進協議会	◇健康づくり事業	49,050 円
南摩地区福祉活動推進協議会	◇なんまサロンの実施 ◇地域活動に参加できる環境づくり ◇健康づくり事業	10,000 円 30,000 円 40,000 円
永野地区福祉活動推進協議会	◇高齢者サロン事業	79,760 円
清洲地区福祉活動推進協議会	◇ほっとサロン事業・三世代交流事業	123,500 円
合 計		971,000 円

(2) 地域の主体的な活動促進（ふれあいと創造・サービス事業）

市内の17地区福祉活動（コミュニティ）推進協議会を対象に、活動推進費を交付することにより、それぞれの地区社協活動を支援し、地域の特性を生かした主体的な活動を促進した。

<地区社協への支援実績>

地区社協名	主な事業内容	委託金額
北部地区福祉活動推進協議会	◇友愛訪問事業 ◇北小学校交流会	1,081,000 円
中央地区福祉活動推進協議会	◇高齢者おたのしみ会事業 ◇青少年健全育成	1,351,000 円
東部地区福祉活動推進協議会	◇青少年健全育成事業 ◇環境美化運動	1,568,000 円
菊沢地区コミュニティ推進協議会	◇三世代交流事業 ◇ふれあい祭り	1,534,000 円
東大芦地区コミュニティ推進協議会	◇コミュニティまつり ◇ふれあいウォークラリー事業	507,000 円
北押原地区福祉活動推進協議会	◇花いっぱい運動 ◇高齢者サロン事業	1,370,000 円
板荷地区コミュニティ推進協議会	◇体育祭 ◇ほっとサロンいたが	373,000 円
西大芦地区福祉活動推進協議会	◇リフレッシュ講座 ◇ふれあいスポーツ大会	310,000 円
加蘇地区福祉活動推進協議会	◇高齢者ふれあい事業 ◇高齢者招待事業	402,000 円
北大飼地区福祉活動推進協議会	◇満88歳祝い贈呈 ◇そば打ち教室	747,000 円
東部台地区福祉活動推進協議会	◇高齢者招待事業 ◇敬老会	1,540,000 円
南摩地区福祉活動推進協議会	◇なんまサロン ◇ふれあい農園	491,000 円
南押原地区福祉活動推進協議会	◇福祉活動推進事業 ◇研修会	669,000 円
栗野地区福祉活動推進協議会	◇高齢者サロン事業 ◇ふれあい福祉まつり	597,000 円
粕尾地区福祉活動推進協議会	◇地区敬老会事業 ◇ふれあい福祉まつり	384,000 円
永野地区福祉活動推進協議会	◇世代間交流事業 ◇ふれあい福祉まつり	323,000 円
清洲地区福祉活動推進協議会	◇交通防犯啓発事業 ◇ふれあい福祉まつり	380,000 円
合 計		13,627,000 円

※「給食サービス」は全地区で実施

Ⅲ. 地域福祉活動の推進

(3) 地区社協間の連携とネットワーク

地区社協連絡協議会を開催し、地区社協間の連絡調整や情報交換を行うなど、地域福祉ネットワーク及び自立と連携の福祉コミュニティづくりを推進した。

◇平成26年 6月18日 会長・広報委員・事務担当合同会議

2. 安心生活創造事業の受託

鹿沼市より、支援を必要とする一人ひとりが、安心して暮らせる地域社会づくりを目的に実施している安心生活創造事業のコーディネーター事業と研修事業を受託し、本年度の鹿沼シニアライフみまもり隊の改選に合わせ、委嘱式において全体研修会を市と共催で実施した。

◇開催日時 : 平成26年10月27日(月) 午後2時30分

◇会場 : 鹿沼市民文化センター 小ホール

◇参加者数 : 301名

【参考資料 P32】

IV.ふれあいのまちづくり

各種イベントやボランティア活動等への支援をとおし、「福祉の心」を育成し、市民相互の助け合いを促進するとともに、人と人との交流の輪を広げるなど、「ふれあい」をテーマとした各種施策を推進した。

1. ボランティアの発掘と育成

(1) ボランティア団体等の育成支援とネットワークづくり

①「第13回ふれあいフェスタ in かぬま」の開催支援

一人ひとりが力を合わせて行う手作りの祭典「ふれあいフェスタ in かぬま」の開催を支援し、福祉の心の育成と人々のふれあいの輪を広げた。

◇開催日：平成26年4月27日（日）

◇会場：市民情報センター1階及び駐車場

◇実施主体：第13回ふれあいフェスタ in かぬま実行委員会

◇来場者数：2,000人

②ボランティア団体の運営基盤強化

積極的に活動しているボランティア団体等17団体に活動援助金を交付し、運営基盤の強化を図った。

団体名	主な活動内容	交付額
朗読グループいずみ	声の広報作成、施設訪問、対面朗読	80,000円
点訳グループ「桐」	研修会、視覚障がい者との交流会	90,000円
介護服リフォーム“ミモザ”	高齢者・障がい者の洋服リフォーム	45,000円
ボランティアグループ「チームかぬま」	被災地及び鹿沼市での支援活動	80,000円
ボランティアふれあい	高齢者生きがい活動	35,000円
お話ボランティアネットワークかぬま	傾聴ボランティア活動及び研修会	50,000円
日本舞踊西川宮崎会	高齢者福祉施設への慰問活動	30,000円
ボランティアMOMI	絵手紙交流会	5,000円
たのしく踊ろう会よさこい鹿沼	高齢者福祉施設への慰問活動	50,000円
鹿沼そば商組合	高齢者・障がい者福祉施設慰問活動	88,000円
子育て支援クラブレインボー「虹」	保護者交流会	40,000円
栃木県シルバー大学校中央同窓会鹿沼支部	施設慰問活動	35,000円
要約筆記サークルいちご	スキルアップ講習会、聴覚障がい者交流会	100,000円
鹿沼精神保健ボランティア「水の輪会」	ボランティア養成講座	30,000円
鹿沼市中途失聴・難聴者協会	聴覚障害者との交流	10,000円
鹿沼地区手話通訳者連絡会	レベルアップ講座	100,000円
フラダンス「とりあえず」	高齢者福祉施設への慰問活動	50,000円
合 計		918,000円

(2) ボランティア養成と活動促進

①児童生徒、成人、高齢者や各種団体など、あらゆる年齢層を対象とし、幅広いテーマと具体的な体験学習をとおしてボランティア育成に努めた。また、「地域ケア」をテーマに地域主体の福祉活動を促進した。

【ボランティア育成講座メニュー】

◇地域ケアづくり講座

傾聴ボランティア養成講座及び災害ボランティア養成講座を開催しボランティアの発掘・養成に努めた。

◇ボランティアスクール

幅広いテーマと年齢層を対象とした総合的なボランティア育成講座を開催した。

<地域ケアづくり講座>

傾聴ボランティア養成講座

テーマと講師	日 時	参加人数等
今、時代が求めている“傾聴”とは 講師：NPO 傾聴ボランティア“ありのまま” 代表 黒川 貢	7/23 (13:30～15:30) 会場：総合福祉センター	150名 (6回合計)
傾聴のスキル(技能)① 講師：NPO 傾聴ボランティア“ありのまま” 代表 黒川 貢	7/30 (13:30～15:30) 会場：総合福祉センター	
傾聴のスキル(技能)② 講師：NPO 傾聴ボランティア“ありのまま” 代表 黒川 貢	8/ 6 (13:30～15:30) 会場：総合福祉センター	
認知症と傾聴 講師：NPO 傾聴ボランティア“ありのまま” 代表 黒川 貢	8/27 (13:30～15:30) 会場：総合福祉センター	
傾聴は自他共に成長する 講師：NPO 傾聴ボランティア“ありのまま” 代表 黒川 貢	9/ 3 (13:30～15:30) 会場：総合福祉センター	
自分の心や気持ちにも耳を傾ける 講師：NPO 傾聴ボランティア“ありのまま” 代表 黒川 貢	9/10 (13:30～15:30) 会場：総合福祉センター	

災害ボランティア養成講座

テーマと講師	日 時	参加人数等
福島県富岡町社協「おだがいさまセンター」視察研修	3/17 (8:00～18:00) 福島県郡山市	46名 (2回合計)
KIZUNA カフェ (福島震災会との講話・交流)	3/26 (18:30～20:00) 会場：総合福祉センター	

IV. ふれあいのまちづくり

<ボランティアスクール等の開催実績>

スクール名		回数	受講者数 延べ人数	備 考
手話講座 (初級)	昼の部 (5/8～)	10回	9名 77名	講師：鹿沼市聴覚障害者協会 鹿沼地区手話通訳者連絡会
	夜の部 (8/21～)	10回	4名 37名	
	昼の部 (10/16～)	10回	6名 45名	
朗読講座		6回	11名 55名	講師：臼井佳子（アナウンサー）
小学生ミニ福祉講座		1回	20名	東日本盲導犬協会施設見学・アイマスク体験
中高生ボランティアスクール		4回	14名 33名	点字・手話体験、共同募金、障がい者スポーツ体験
合計（4講座）		41回	64名 267名	

②学校での体験学習支援

小中学校、高校のボランティア学習に講師派遣を行い、自主的な学校事業を促進した。

区 分	手話の体験学習	点訳の体験学習
小学校	22校（112回）	24校（24回）
中学校	2校（17回）	2校（7回）
高等学校	2校（10回）	0校（0回）
合 計	26校（139回）	26校（31回）

- ・手話講師…鹿沼地区手話通訳者連絡会及び鹿沼市聴覚障害者協会の協力
- ・点訳講師…点訳グループ「桐」の協力

③学校助成金配分金

児童・生徒の福祉意識の向上や学校の福祉教育への取り組みを推進するために、学校助成金配分金を12校に交付した。

	学校名	主な活動内容	交付額
1	鹿沼市立東小学校	福祉体験学習、地域ボランティア活動	99,000円
2	鹿沼市立北小学校	福祉教育活動、福祉体験学習	69,120円
3	鹿沼市立津田小学校	福祉教育活動、高齢者交流活動	49,000円
4	鹿沼市立さつきが丘小学校	福祉体験学習、福祉教育活動	91,000円
5	鹿沼市立板荷小学校	福祉施設交流事業、地域ボランティア活動	32,000円
6	鹿沼市立南摩小学校	福祉体験学習	38,000円
7	鹿沼市立上南摩小学校	高齢者交流活動	28,000円
8	鹿沼市立栗野第一小学校	高齢者交流活動	41,000円
9	鹿沼市立清洲第一小学校	高齢者交流活動、福祉体験学習	32,000円
10	鹿沼市立板荷中学校	高齢者交流活動	27,000円
11	鹿沼市立南摩中学校	地域ボランティア活動	34,000円
12	鹿沼市立栗野中学校	地域ボランティア活動、高齢者・児童交流活動	47,000円
合		計	587,120円

(3) 福祉機材の貸出

ボランティア等に機材を貸出することにより活動を促進した。

＜機材別貸出実績＞

機材名	貸出回数	機材名	貸出回数
車椅子	110回	焼きいも機	5回
高齢者疑似体験セット	20回	うす・きね	7回
みらいちゃん	0回	水槽	4回
アイマスク	11回	発電機	7回
体験用杖	10回	ドラムコード	11回
白杖	8回	ガソリン携行缶	11回
貸出用パソコン	0回	クーラーボックス	25回
スクリーン	26回	テント	15回
プロジェクター	34回	タープテント	3回
OHC・OHP	13回	イス・机	7回
ブレックストック・ブレックスコピー	0回	作業用具	6回
デイジー用変換機	9回	旗用ポール&スタンド	2回
デイジー用マイク	9回	点字パネル・点字盤	1回
デイジー用マイクスタンド	9回	ベンチ	3回
デイジー用HD	0回	カラーコーン	1回
カセットテープレコーダー	9回	脚立	0回
カセット用高速ダビング機	9回	コンプレッサー	1回
デジタルオーディオプロセッサ	9回	エアガンの口	1回
展示用パネル一式	1回	拡声機	1回
ボランティア号	25回	ゲートボール用品	1回
着ぐるみ	10回	写真パネル	0回
綿菓子機	44回	透明ポリタンク	0回
ポップコーン機	28回	教材DVD	0回
かき氷機	34回	ウレタン製組立マット	3回
		合計	543回

IV. ふれあいのまちづくり

(4) ボランティアセンター（善意銀行）の運営

ボランティア活動の調査研究や情報提供を行うとともに、預託いただいた金品の払出しにより、団体等の活動基盤を強化した。

<預託金品取扱実績>

単位：件、円

払出し先	25年度繰越金	26年度預託		26年度払出		次年度繰越金
		件数	金額	件数	金額	
指定なし	3,807,738	53	1,449,099	2	1,535,120	3,721,717
社会福祉団体	100,000	11	857,731	12	957,731	0
社会福祉施設	0	0	0	0	0	0
避難者支援	0	0	0	0	0	0
預金利息	0	2	764	1	764	0
合計	3,907,738	66	2,307,594	15	2,493,615	3,721,717
物 品	玄米、タオル、手ぬぐい、米、紙オムツ、車椅子、カレンダー、手帳		やまびこ荘、千寿荘、フードバンクとちぎ、特別養護老人ホームグリーンホーム、社協デイサービス、社協ヘルパー、鹿沼市社会福祉協議会、デイサービスセンターリズム、デイサービスセンターかすお、デイサービスセンターながの、さつき荘西茂呂デイサービスセンター、南摩地区老人デイサービスセンター、南押原老人デイサービスセンター、さつき荘せんの里デイサービスセンター、いちごデイサービスセンター、デイサービス智光薬湯			

2. ふれあいの心の育成

(1) ふれあいのまちづくり推進大会の開催

鹿沼市社会福祉大会第2部として「ふれあいのまちづくり推進大会」を開催し、ふれあいの心を育成した。

【内容】 福島県飯舘村村長 菅野典雄

「お金の世界」から「いのちの世界」「こころの世界」へ

◇開催日 平成27年1月29日

◇開催場所 鹿沼市民文化センター 大ホール

◇参加者数 600名

(2) 福祉啓発標語・ポスターの募集

小・中学生を対象に福祉標語及びポスターを募集することにより、子どもたちの福祉への理解啓発を図った。最優秀作品はポスターにして、市内の施設・学校等に配布した。

<標語・ポスターの応募実績>

区 分	福祉標語		福祉ポスター		合 計
小学生の部	23校	2,065点	10校	27点	2,092点
中学生の部	5校	1,613点	6校	14点	1,627点
合 計	28校	3,678点	16校	41点	3,719点

(3) 各種相談・連絡件数

<相談・連絡実績>

1-1 相談件数

単位 : 件

相談方法	電話	来所	訪問	その他	合計
相談延人員	1,116	663	102	5	1,886

1-2 相談者

単位 : 件

本人	家族・親族	友人・知人	近隣	ボランティア	自治会
1,198	70	19	2	4	4
民生委員	厚生課 (総務係)	厚生課 (保護係)	高齢福祉課	障害福祉課	こども支援課
55	39	10	17	6	3
消費生活センター	コミセン	市他課	ケアマネ	包括	他相談機関
0	12	54	30	73	24
病院	事業者 (在宅)	事業者 (施設)	学校	その他	合計
59	22	58	0	27	1,786

1-3 相談概要

単位 : 件

ボランティア	講座	権利擁護	心配ごと	福祉サービス	貸付等
15	87	1,399	114	20	132
災害	その他				合計
6	13				1,786

1-4 連絡調整

単位 : 件

本人	家族・親族	友人・知人	近隣	ボランティア	自治会
1,109	60	17	1	14	4
民生委員	厚生課 (総務係)	厚生課 (保護係)	高齢福祉課	障害福祉課	こども支援課
48	54	30	30	8	8
消費生活センター	コミセン	市他課	ケアマネ	包括	他相談機関
5	17	61	1	34	51
病院	事業者 (在宅)	事業者 (施設)	学校	その他	社協
56	29	60	0	34	135
					合計
					1,866

1-5 結果

単位 : 件

終結	継続	他機関紹介	その他	合計
1,553	217	15	1	1,786

V 災害対策事業

平成23年3月11日に発生した東日本大震災への対応として、市民とともに各種活動を実施し、災害復興に協力した。また、市民等の期待に応えるため、人と人のつながりや支えあいを応援できる体制を確立した。

1. 鹿沼市内における災害支援

主な災害	活動内容	相談延件数	派遣延人数
竜巻	瓦礫等の片付け	4件(8回)	68人
	合計	4件(8回)	68人

2. 災害派遣用車両の活用

継続的にボランティア活動を支援するためのワンボックス車を災害ボランティアグループ「チームかぬま」に貸出し、下記の活動をチームかぬまで行った。(貸出回数 11回)

主な活動内容	活動場所
東日本大震災被災地支援	宮城県石巻市、宮城県山元町、福島県南相馬市
豪雪地帯での雪かき	新潟県長岡市
市内ボランティア活動	黒川河川敷、粟野地区、北押原地区等
竜巻	南上野町、上石川、北赤塚町

3. 義援金の受付

(1) 「東日本大震災義援金」の受付(善意銀行で取扱)

窓口での受付(平成26年度:3件 65,731円 福島県災害対策本部へ支出)

4. その他

(1) 災害ボランティアグループの活動支援

災害ボランティアグループ「チームかぬま」の活動に支援を行った。

VI.介護と自立支援

介護保険指定事業者として常に質の高い在宅サービスの提供に心がけ、各種介護保険事業を推進した。また、介護予防・自立支援事業に取り組み、寝たきりや要介護状態への進行を防止するなど高齢者の住み慣れた地域での自立した生活を支援した。さらに、障害者のための居宅介護・訪問入浴事業を推進した。

1. 介護保険事業の推進

(1) 居宅介護支援事業（ケアプラン策定等）

介護保険利用希望者への総合相談、サービス利用に際しての支援計画（ケアプラン）策定、さらに地域包括支援センターから介護予防ケアプラン作成を受託するなど、サービス内容を総合的にコーディネートした。また、鹿沼地区介護支援専門員連絡会事務局やとちぎケアマネージャー協会部会員として積極的に活動し情報の収集に努めた。

<サービス提供実績>

サービス名	利用回数（延べ数）
居宅介護支援	768回
介護予防支援	100回
合 計	868回

【参考資料 P32】

<介護区分別実利用者数>

平成 27 年 3 月 31 日現在

申請中	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合 計
0人	1人	8人	25人	26人	24人	19人	15人	118人

(2) 訪問介護事業（ホームヘルプサービス）

幅広い分野に渡る生活支援と土・日・祝祭日や時間外の対応など、利用者のニーズに即したサービスを提供した。また、利用者の生活意欲の向上と残存機能を生かしたサービス提供など、予防介護に努めた。さらに、サービス担当者会議等をとおし、関係機関との連携とより質の高いサービスの研鑽・提供に努めた。

<サービス提供実績>

サービス名	利用回数（延べ数）
介護支援	4,270回
介護予防支援	845回
合 計	5,115回

【参考資料 P32】

<介護区分別実利用者数>

平成 27 年 3 月 31 日現在

申請中	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
0人	9人	7人	10人	11人	9人	10人	4人	60人

VI. 介護と自立支援

(3) 通所介護事業（デイサービス）

月例お誕生会、季節行事、ボランティアの協力による催し物など、デイサービスセンターで日中楽しく過ごしていただき、少しでも自宅で自立した生活ができるように、ご家族の負担を軽減できるようなサービスの提供を行うとともに、利用者の拡大に努めた。

<サービス提供実績>

サービス名	利用回数(延べ数)
介護支援	3,045回
介護予防支援	390回
合 計	3,435回

【参考資料 P32】

◇年間実施日数..... 251日

◇1日あたりの平均利用者... 13.7人

◇協力ボランティア数..... 団体数：12団体、個人数：7人（年間実施回数73回）

<介護区分別実利用者数>

平成27年3月31日現在

申請中	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
0人	1人	7人	12人	13人	9人	9人	3人	54人

(4) 訪問入浴介護事業

移動入浴車による訪問入浴サービスの提供により、要介護者を抱える家族の負担軽減を図った。

また、競合する事業所が増加する中、サービスに対する満足度を高めつつ利用者の固定化を進めた。

<サービス提供実績>

サービス名	利用回数(延べ数)
介護支援	601回
介護予防支援	52回
合 計	653回

【参考資料 P32】

<介護区分別実利用者数>

平成27年3月31日現在

申請中	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
0人	0人	1人	2人	2人	3人	8人	11人	27人

2. 在宅介護支援センターの運営

要介護高齢者やその家族のニーズに対応した各種の保健福祉サービスが総合的に受けられるよう様々な情報の提供を行い、在宅介護をして行く上での問題解決を図った。

<相談対応実績（延人数）>

平成27年3月31日現在

介護相談	医療相談	介護家族健康相談	保健福祉サービス	住宅改修相談	介護機器相談	介護保険相談	合計
13人	0人	0人	0人	1人	0人	25人	39人

3. 障害福祉サービス事業の推進

障害者総合支援法に基づき、障害者が地域で安心して暮らせるよう関係機関と連携を密に、生活意欲を引き出し、残存機能を生かし自立した日常生活が営むことができるよう支援をした。

(1) 居宅介護事業（ホームヘルプサービス）

障害者宅にホームヘルパーが訪問し、身体介護や家事援助、生活に関する相談及び助言などを行った。

平成 27 年 3 月 31 日現在

実利用者数		利用回数
居宅介護等	4 人	187 回
同行援護	11 人	290 回

(2) 訪問入浴サービス事業

地域生活支援事業により移動入浴車で居宅に訪問し、訪問入浴サービスを提供した。

平成 27 年 3 月 31 日現在

実利用者数		利用回数
訪問入浴サービス	2 人	124 回

4. 日常生活自立支援事業（あすてらす）の推進

認知症高齢者等が自立した地域生活を送れるよう、生活支援サービス、金銭管理サービス、書類等預かりサービス等の各種サービスを提供した。

◇サービス利用対象者

- ・認知症高齢者・知的障害者・精神障害者等で判断能力が不十分な方
- ・虚弱高齢者、身体にハンディがある方で、在宅生活や入院・入所生活で自立した生活が困難な方

<相談対応実績> 平成 27 年 3 月 31 日現在

電話相談	895 件
来所相談	495 件
訪問相談	27 件
合 計	1,417 件

<契約実績>

平成 27 年 3 月 31 日現在

H25 年度末契約総数	H26 年度新規契約数	H26 年度解約数	現契約数
59 件	19 件	14 件	64 件

Ⅶ 養護老人ホーム千寿荘の運営

利用者それぞれに応じた個別支援計画を策定し、きめ細やかな支援に努めた。また、明るく家庭的な雰囲気の中での行事やレクリエーション、クラブ活動、交流会を充実させ、地域や社会との結びつきを大切にした運営を図った。虐待や身元不明の高齢者を一時的に保護する高齢者緊急一時避難対応室運用事業は、市の要請に応じ臨機応変に対応した。3期目の指定管理受託施設として、効率的な管理運営を行うことが出来た。

(1) 利用者の状況

- ◇利用者数 51名 平成27年3月31日現在
- ◇年間異動者数 22名(新規入所14名、退所8名)
- ◇高齢者緊急一時避難対応室運用事業利用者 3名

月別利用者内訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入所者 (定員60名)	45	47	46	46	49	49	48	49	50	51	50	51
緊急一時避難者	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0

(2) 年間行事実績

月	日	行事内容	参加者数
4月	8日	花見会	全員
	27日	ふれあいフェスタ in かぬま	9名
	24日	地域老人との草餅つき交流会(花岡町共寿会13名、日吉町寿会21名)	全員
	29日	天理教清掃奉仕活動の受入れ(125名)	
5月	20日	栃木県シルバー大学同窓会鹿沼支部訪問(33名)	
	29日	日帰りレクリエーション(花木センター～錦鯉センター)	4名
6月	5日	日帰りレクリエーション(花木センター～ロマンチック村)	4名
	11日	宮崎会踊り訪問(4名)他11/12、3/18	
7月	9日	府中町たつみ会カラオケ訪問(18名)	
	24日	納涼祭(盆踊り)	全員
8月	7日	鹿沼南高校 家庭クラブ・郷土芸能部訪問・交流(26名)	
9月	2日	中央小学校4年生訪問・交流(26名)	
	10日	西中学校運動会の見学	3名
	19日	敬老式	全員
	24日	西中学校3年生交流学習受け入れ(26名)	
	25日	鮎焼き会	全員

	28日	シルバー人材センター中央第一地区除草奉仕作業の受入れ (23名)	
10月	5日	若鮎会カラオケ訪問 (3名)	
	15日	西中学校3年生交流学習受入れ (34名)	
	20日	池ノ森小学校訪問・交流 (12名)	
	21日	そば招待 (日晃そば)	18名
	30日	鹿沼そば商組合手打ちそば提供・訪問 (7名)	
	31日	日吉保育園日本太鼓の訪問・交流 (16名)	
11月	8日	西中学校管弦楽部演奏訪問 (45名)	
	11日	文化祭	全員
	12日	宮崎会踊り訪問 (4名)	
	19日	日帰りレクリエーション (船生かぶき村)	11名
	20日	焼き芋交流会 (あおば園 12名)	
	20日	鹿沼鍼灸マッサージ按摩師会治療奉仕の受入れ (5名)	
12月	9日	餅つき交流会 (あおば園 17名)	全員
	11日	富屋特別支援学校鹿沼分校中学部の訪問・交流 (27名)	
	18日	クリスマス会・忘年会	全員
1月	15日	新年祝賀会	全員
	16日	菊沢地区民生委員児童委員協議会友愛訪問 (21名)	
		仁神堂幼稚園年長組の訪問・交流 (36名)	
	22日	地域老人との観劇・カラオケによる交流会 (花岡町共寿会 13名、日吉町寿会 22名)	全員
3月	11日	鹿沼市老人クラブ連合会友愛訪問 (20名)	
	18日	宮崎会踊り訪問 (4名)	
<p>その他の定期開催行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇利用者との話し合いの会、給食委員会、荘外清掃、荘内清掃、避難訓練 ◇健康診断、ラジオ体操、リズム体操、ウォーキング、屋内レクリエーション ◇大正琴、生け花、書道、園芸、手芸、誕生会、外出買物会、カラオケ 			

(3) 地域等との交流

市内の幼稚園・保育園から高校まで交流等の受入れを積極的に行った他、一般のボランティア団体等の訪問・交流を図り、地域における利用者との交流や施設との連携及び理解を深めることができた。

Ⅷ 障害者支援施設やまびこ荘の運営

利用者一人ひとりが自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、入浴・排泄・食事等の生活介護や訓練、創作活動等を行い、各種自立支援策を推進した。また、奉仕活動や環境美化活動等に積極的に参加し、社会性の高揚に努めた。

利用者が地域の一員として生活を送れるように、行事等への参加を通し、地域及び家族との結びつきを重視した運営を行った。

(1) 利用者の状況(平成 27 年 3 月 31 日現在)

生活介護・施設入所支援	短期入所	生活介護(通所)	地域活動支援センターⅡ
定員 30名	定員 6名	定員 10名	定員 5名
利用者数 27名	実利用者数 12名 (延利用数 806回)	実利用者数 13名 (延利用数 1,028回)	実利用者数 2名 (延利用数 232回)

(2) 年間行事実績

月 日	行事内容	参加者数
4月 8日	鹿沼飲食業組合訪問(ラーメン 80食)	全員
	27日 「ふれあいフェスタ in かぬま」への参加	全員
6月 1日	天理教清掃奉仕活動の受入れ(33名)	全員
	5日 買い物実習[6/5:男子、6/10・11日:女子](鹿沼市内)	18名
	19日 保護者合同社会見学(茨城大洗方面)	77名(保護者26名)
7月 27日	やまびこ祭り	約90名
9月 2日	中央小学校交流訪問学習(生徒4年生26名・教員2名)	全員
	5日 さつき手打ち蕎麦打ち会訪問(そば 60食)	全員
	10日 加蘇中学校交流訪問学習(生徒1年生8名・教員2名)	全員
	10日 西中学校運動会への参加	5名
	20日 久我小運動会への参加	5名
	27日 中央小運動会への参加	5名
10月 1日	中学校生徒交流訪問学習(西中3年生 17名)1回目	全員
	8日 中学校生徒交流訪問学習(西中3年生 17名)2回目	全員
	15日 中学校生徒交流訪問学習(西中3年生 17名)3回目	全員
	21日 日冕そば招待事業	全員
	24日 保護者合同社会見学(那須りんどう湖方面)	62名(保護者17名)
	30日 鹿沼そば商組合訪問(そば 80食、うどん 20食)	全員
11月 1日	加蘇中学校祭への参加	6名
	29日 天理教清掃奉仕活動の受入れ(39名)	—
12月 7日	若鮎会ボランティア訪問	全員
	25日 西中学校餅つき大会への参加	5名
1月 15日	新年祝賀会	全員
	28日 鹿沼市小中学校特別支援学級合同発表会見学	5名
	29日 鹿沼市社会福祉大会	9名
2月 14日	つくし会ふれあい交流会参加(ボーリング)	4名

3月	31日	職員お別れ会	全員
例月ボランティア		東芝ライテックユニオン(誕生者へカードや花プレゼント)、ボランティアいずみ(紙芝居ほか) 通所事業の見守り・傾聴ボランティア 各種団体余暇ボランティア(絵手紙、手芸、フラダンス、マジックショー、ほか)	
定期行事		◇地域奉仕活動(空き缶ごみ拾い)年4回実施 ◇嘱託医往診、理髪、体重・血圧測定 ◇誕生会、お楽しみ会 ◇週間行事打合せ、支援会議、献立会議、一斉清掃、避難訓練	

(3) 保護者との連携

保護者会(総会、役員会、懇談会)を通し、保護者との連携と理解を深めた。

IX. 高齢者福祉センターの運営

高齢者一人ひとりが明るく希望をもち、個性を活かしながら生きがいのある健康的な生活を送れるよう、だれもが気軽に参加できる自主事業をはじめ、自動血圧計による健康チェック、教養の向上、さらに機能回復に向けた団体支援を総合的に提供した。

なお、高齢者の安全安心を図るため緊急時の連絡先の確認を実施した。

(1) 年間利用状況

開所日数	利用者数	利用料収入
313日	90,282人(1日平均288人)	18,796,300円

※ 利用者数の内訳

市内利用者	市外利用者	無料利用者	利用者合計
78,202人	7,305人	4,775人	90,282人

【参考資料 P33】

(2) 自主事業の開催

各種の教養講座や健康管理を進めることで高齢者の生きがいづくりや、身体機能の維持向上を図った。
 <教養講座の実施実績>

内 容	開催回数	参加者数(延べ数)
ウォーキング	19回	364人
スクエアステップ	19回	209人
いきいき体操	19回	288人
らくらくヨガ	18回	198人
合 計	75回	1,059人

(3) 施設の有効活用

教養講座の修了者や老人クラブ等の各種団体の活動拠点として、さらに高齢者の健康づくりの拠点として当施設の有効活用を図った。

◇自主クラブの利用回数	95回	延べ利用人数	1,604人
◇老人会等の利用回数	3回	延べ利用人数	80人
◇機能回復訓練の実施回数	46回	延べ参加人数	689人
◇各種団体利用回数	3回	延べ参加人数	282人

(4) 利便性の確保

委託により売店を運営し、施設利用者の利便とサービス向上を図った。

(5) 祝日開館による利用者の拡充

祝日開館14日 利用者合計3,806人

参考資料

1. 会費（年度別状況）
 2. 総合福祉センターの利用状況
 3. 社会福祉大会表彰受賞者（鹿沼市社会福祉大会、栃木県大会）
 4. 関連ボランティア
 5. 共同募金の状況
 6. シニアライフみまもり隊月別活動状況
 7. 介護保険事業の各種サービスの提供状況
 8. 高齢者福祉センター利用者状況
-

1. 会費(年度別状況)

会費区分	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度	
	世帯数	金額 (円)	世帯数	金額 (円)	世帯数	金額 (円)
普通会費 1口 500 円	21,874	11,020,561	22,214	11,199,243	21,697	10,930,010
賛助会費 1口 2,000 円	123	248,000	99	198,000	104	208,000
特別会費 1口 3,000 円	54	177,000	56	174,000	43	141,000
団体会費 1口 5,000 円	(70)	350,000	(72)	365,000	(72)	360,000
合 計	22,051	11,795,561	22,369	11,936,243	21,844	11,639,010

※ () 内の数字は団体会費のため世帯数合計には含まない

2. 総合福祉センターの利用状況

区 分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
延べ件数 (件)	1,395	1,236	1,476	1,480	1,476
延べ人数 (人)	12,591	11,740	14,359	14,096	15,072

3. 社会福祉大会表彰受賞者

(順不同・敬称略)

(1) 第 4 1 回鹿沼市社会福祉大会

①大会会長表彰受賞者

区 分	氏 名		
社会福祉功労者・団体	伊 藤 あい子	山 崎 ヒ デ	青 木 ハツエ
	鹿沼市ボランティア協会他 関連団体ボランティア基金	安来節 知造・政造 またくるぞ～	
自立更生者	松 本 和 也	高 久 孝 子	
寝たきり老人等長期介護者	藤 平 一 江	鈴 木 フ ク	駒 場 民 男
	瓦 井 和 子	斎 藤 貞 美	岡 部 京 子

②大会会長感謝状受贈者

区 分	氏 名		
社会福祉推進者	徳 田 正 雄	宇 梶 國 太	上 条 修
	横 尾 光 夫	石 塚 百合子	渡 邊 東紀二
	青 柳 卓		
善行協助者・団体	増 淵 太 吉	吉 川 赫	一般財団法人 栃木 県鍼灸師会鹿沼支部
	鹿沼鍼灸マッサージ師会		
篤行者・団体	白 井 行 光	飯 岡 洋 子	株式会社 安田測量
	鹿沼木工団地協同組合	株式会社 日晃	

(2) 栃木県大会 (第20回栃木県民福祉のつどい)

① 栃木県知事表彰

区 分	氏 名		
障害者支援功労者	岩 瀬 昭 子		
老人クラブ又は老人クラブ活動功労者	下 沢 寿 会		
民生委員・児童委員	吉 川 洋 子	須 藤 博 夫	山 内 恵美子
	金 子 雅 男	寺 内 常 夫	
共同募金運動協力団体又は協力者	川 嶋 浩	石 澤 重 雄	尾 竹 修 一
	仲 田 一 夫	大 和 恵	関 口 正 一
社会福祉施設・団体又はその従事者	柏 渕 浩 子		

② 栃木県社会福祉協議会会長表彰

区 分	氏 名		
民生委員・児童委員功労者	中 山 幸 子		
社会福祉施設・団体関係功労者	鈴 木 久美子	田 中 隆 子	星 野 幸 江
	松 本 絵 美	高 村 直 美	上 遠 野 葉 子
	田 野 井 晴 美	石 黒 幸 恵	中 津 昌 準
	大 門 振一郎	榎 本 マリ子	島 田 春 子
	吉 田 喜久子	黒 川 幸 子	石 戸 則 子
	大 山 カヨ子	荻 原 三代子	加 藤 悦 子
	加 藤 洋 子	駒 場 圭 子	我 妻 美 恵
	新 堀 福 子	大 柿 好 子	相 田 テ ル

③ 栃木県心身障害児者親の会連合会会長表彰

区 分	氏 名		
心身障害児 (者) 援護功労者	大 山 昌 子		

④ 栃木県共同募金会会長表彰

区 分	氏 名		
共同募金功労者	若 井 正 司	徳 田 正 雄	宇 梶 國 太
	青 木 一 晴	上 條 修	横 尾 光 夫
	國 友 勝 代	木 村 敏 子	高 橋 一 子
	金 子 俊 子	青 木 栄 子	根 本 順 子
	新 田 登 久 子	池 田 光 子	荻 原 良 生
	福 田 光 子	福 田 昂 雄	石 川 眞 由 美
	舟 橋 和 子	山 口 孝 子	大 久 保 操
	福 田 和 子	千 坂 梯 二 郎	小 倉 恵 子
	池 澤 栄 子	蓬 田 裕 子	飯 塚 清 子
	若 林 威 夫	齊 藤 道 雄	高 橋 敏 子
	金 田 カ ヅ 子	菊 池 浩 史	

4. 関連ボランティア

(1)関連ボランティア数 団体数61団体

No.	名 称	主な活動内容	会員数
1	まざあぐらす	絵本見せ語り・人形劇の定期公演	6名
2	ボランティア「さくら」	手話学習・聴覚障害者との交流	12名
3	水の輪会	精神保健ボランティア	8名
4	ボランティア MOMI	独居老人との交流・使用済切手収集	21名
5	ボランティア「みなみ」	特養ホーム、独居老人との交流	48名
6	なんまサロン運営連絡会	(昼間含)独居老人の支援	30名
7	鹿沼地区手話通訳者連絡会	手話通訳・聴覚障害者との交流	23名
8	かめま民話美寿々会	伝承活動	13名
9	友愛訪問ボランティア	独居の高齢者への友愛訪問	34名
10	栗野手話クラブ	手話ボランティア、聴覚障害者との交流	7名
11	ふみの会大正琴	福祉イベント等への参加	19名
12	あわのジュニアリーダーズクラブ	老人等とのふれあい交流	82名
13	朗読グループ「すずの会」	朗読学習・盲人への朗読	5名
14	手話サークル「すばる」	手話学習・聴覚障害者との交流	18名
15	高校生ボランティアサークル「はんず」	福祉行事への協力・ボランティア学習会	6名
16	鹿沼そば商組合	地域福祉活動	25名
17	お話ボランティアネットワークかめま	独居老人等の話相手	19名
18	介護服リフォーム「ミモザ」	高齢者・障害者への服飾支援	6名
19	点訳グループ「桐」	点訳ボランティア、視覚障害者との交流	23名
20	ボランティアグループ「あった会」	高齢者住居周りの修繕活動	18名
21	ボランティア「ふれあい」	特別養護老人ホーム奉仕	42名
22	マジック・HA・NA	施設訪問	3名
23	要約筆記サークル「いちご」	要約筆記ボランティア活動	16名
24	朗読グループ「いずみ」	朗読ボランティア、視覚障害者との交流	19名
25	和良子の会	伝承活動	3名
26	おはなし会「ノア」	絵本・紙芝居・手遊び・歌遊び・工作	8名
27	東町ほほえみサロン	独居老人支援	7名
28	手話サークルふれん'S	手話学習・聴覚障害者との交流	8名
29	きくさわ直売所	各種イベント支援	37名
30	そばの里永野	そば宅配事業・そば打ち指導	29名
31	上都賀法人会栗野地区会	小学生の登下校時の監視活動	91名
32	鹿沼青年会議所	社会奉仕活動	53名
33	鹿沼ロータリークラブ	社会奉仕活動	22名
34	車椅子レクダンス普及会	車椅子ダンス普及活動	59名
35	栃木県明るい社会づくり運動上都賀協議会	社会奉仕活動	3,000名
36	ボーイスカウト鹿沼第1団	福祉施設慰問、社会奉仕活動	100名
37	ボーイスカウト鹿沼第4団	福祉施設慰問、社会奉仕活動	80名
38	立正佼成会鹿沼教会	社会奉仕活動	3,000名
39	元気あっぶ会	福祉施設慰問、社会奉仕活動	13名
40	樵の会	福祉施設慰問、社会奉仕活動	10名
41	たのしく踊ろう会よさこい鹿沼	福祉施設慰問、社会奉仕活動	32名

42	快気堂	福祉施設慰問、社会奉仕活動	1名
43	栃木シルバー大学校同窓会鹿沼支部	社会奉仕活動	90名
44	村おこし応援団鹿沼支部	ピザ焼きによる社会奉仕活動	8名
45	こうねんダンスクラブ	うた、おどり、大道芸他	17名
46	栃介秋輝太鼓	和太鼓の演奏	11名
47	ほのぼの	鍼灸マッサージによる社会奉仕活動	5名
48	傾聴ボランティア“ありのまま”	傾聴ボランティア	20名
49	語りーな	伝承活動	5名
50	ばんびーに	子育て関連の活動	10名
51	たから船	玉すだれ・夫婦安木節・マジック	7名
52	絵本とおはなしの会	絵本の読み聞かせ	24名
53	鹿沼市中途失聴難聴者協会	中途失聴・難聴者に関連する活動	17名
54	西鹿沼町自治会福祉部シルバーサロン	地域高齢者等への活動	12名
55	宮崎会	歌・踊り、福祉施設慰問	6名
56	東武日光・鬼怒川沿線活性化連絡協議会	東武沿線活性化、地域おこし活動	5名
57	鹿沼市仲人会	結婚相談	21名
58	デイジーこだま	視覚障がい者への情報提供(デイジー製作)	11名
59	竹の子ボランティア	日本舞踊、ダンス、手品、カラオケ等	5名
60	宇都宮若草支部	車イスレクダンスの普及・施設訪問	30名
61	にほんご Friendly Class	外国籍市民の日本語学習等	6名

5. 共同募金の状況

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
A 募金	6,403,000	5,857,000	5,825,000	5,056,000	5,032,000
B 募金	11,679,000	11,310,000	10,891,620	11,724,206	11,580,000
合 計	18,082,000	17,167,000	16,716,620	16,780,206	16,612,000

A 募金：第 1 種社会福祉事業、更生保護事業、保育園を運営する事業、全県的に活動している福祉団体等の事業に配分されるもの。

B 募金：第 2 種社会福祉事業、市町を単位とする社会福祉協議会の地域福祉推進事業に配分されるもの。

6. シニアライフみまもり隊月別活動状況

	65歳以上(人)	ひとりぐらし高齢者	シルバー世帯	隊員数	内 容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
鹿沼市	25,472	2,617	2,397	384	見守り・相談対象世帯	2,752	2,688	2,712	2,670	2,626	2,629	2,620	2,811	2,807	2,791	2,754	2,731	32,591	
					見守り・相談対象者数	3,674	3,589	3,611	3,552	3,510	3,484	3,461	3,771	3,724	3,738	3,667	3,656	43,437	
					見守り・相談延べ回数	4,533	4,402	4,496	4,495	4,396	4,416	4,498	4,681	4,734	4,565	3,827	4,544	53,587	
					内 訳	訪 問	2,790	2,721	2,694	2,629	2,688	2,700	2,729	3,171	3,097	2,983	2,200	2,847	33,249
						電 話	193	194	149	213	187	196	187	179	199	167	160	163	2,187
						その他	1,550	1,487	1,653	1,653	1,521	1,520	1,582	1,331	1,438	1,415	1,467	1,534	18,151
					宅配支援対象世帯数	12	18	6	7	18	7	3	1	12	15	13	5	117	
					宅配支援延べ回数	68	80	16	10	34	19	12	6	19	16	31	11	322	
その他の支援延べ回数	150	190	208	246	213	217	257	262	230	172	207	198	2,550						

※65歳以上の高齢者数は、市保健福祉部高齢福祉課発行の「平成26年度鹿沼市町別高齢化率一覧表」による。

※ひとりぐらし高齢者数・シルバー世帯数は、平成26年度高齢者状況調査による

※隊員数：平成27年3月31日現在

7. 介護保険事業の各種サービスの提供状況

サービス内容		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
		実利用者	利用回数(延べ数)	実利用者	利用回数(延べ数)	実利用者	利用回数(延べ数)
ケアプラン作成	介護	122人	864回	125人	862回	109人	768回
	予防	12人	156回	13人	150回	11人	100回
ホームヘルプ	介護	41人	5,333回	44人	4,849回	44人	4,270回
	予防	23人	1,073回	29人	1,352回	17人	845回
デイサービス	介護	60人	3,434回	55人	3,938回	46人	3,045回
	予防	10人	566回	11人	439回	8人	390回
訪問入浴	介護	39人	885回	35人	804回	26人	601回
	予防	0人	0回	1人	35回	1人	52回

8. 高齢者福祉センター利用者状況

平成26年度 利用者状況

(単位:人)

区分	市内(有料)利用者			市外(有料)利用者			無料利用者				利用者合計④ (①+②+③)	開所日数⑤	1日平均 利用者数 ④÷⑤
	60歳以上	60歳未満	身障者・ 小学生	市内計①	市外 (キャンプ場)	市外計②	小学生未満 の児童	免除(条8)	無料計③				
4月	5,590	303	658	6,551	231	315	546	133	74	207	7,304	26	280.9
5月	5,462	275	665	6,402	223	684	907	163	303	466	7,775	27	288.0
6月	5,014	286	547	5,847	159	291	450	84	519	603	6,900	25	276.0
7月	5,408	242	660	6,310	245	481	726	340	205	545	7,581	28	270.8
8月	4,915	277	632	5,824	300	1,262	1,562	291	127	418	7,804	27	289.0
9月	5,108	192	551	5,851	179	502	681	165	813	978	7,510	26	288.8
10月	5,883	228	631	6,742	222	446	668	129	192	321	7,731	28	276.1
11月	5,898	274	642	6,814	198	452	650	121	208	329	7,793	27	288.6
12月	5,593	278	583	6,454	138	127	265	39	182	221	6,940	24	289.2
1月	6,105	328	579	7,012	182	117	299	47	200	247	7,558	25	302.3
2月	6,208	349	623	7,180	136	72	208	46	205	251	7,639	24	318.3
3月	6,258	303	654	7,215	163	180	343	87	102	189	7,747	26	298.0
合計	67,442	3,335	7,425	78,202	2,376	4,929	7,305	1,645	3,130	4,775	90,282	313	288.4
1日平均 利用者数	215.5	10.7	23.7	249.8	7.6	15.7	23.3	5.3	10.0	15.3	288.4		
寄与率	74.7%	3.7%	8.2%	86.6%	2.6%	5.5%	8.1%	1.8%	3.5%	5.3%			